

# 第79回国民スポーツ大会陸上競技選手選考基準

Ver.20250401

(一財)栃木陸上競技協会 強化委員会

## I. 国民スポーツ大会予選競技会 ※栃木陸協の指定する国スポ参加資格が取得できる大会

- 栃木陸上競技協会記録会(第1回、第2回、第3回)
- 栃木県陸上競技春季大会
- 栃木県高等学校総合体育大会陸上競技大会
- 栃木県陸上競技選手権大会
- 全日本中学校通信陸上競技大会栃木県大会
- 国民スポーツ大会陸上競技栃木県予選会 兼 国スポ選考記録会

※上記I.の国スポ予選競技会に出場しなかった選手、または出場しなかった種目については選考対象外となる(下記2.の選考対象競技会のみの出場では選考対象外。但し、トップアスリート参加資格特例措置対象者等の特例を除く)

※少年B種別の種目で、国民スポーツ大会(本大会)に出場意志がある選手は、国民スポーツ大会陸上競技栃木県予選会の「国スポ少年B」の該当種目に必ず出場すること。

## 2. 選考対象競技会(参考競技会) ※選考する際には以下の競技会の実績も参考とする。

- 1) 成年  
日本選手権・日本グランプリシリーズ(プレミア含む)・各地区インカレ・各地区実業団・  
日本学生個人選手権、日本インカレ
- 2) 少年A・B・共通(高校生)  
関東高等学校陸上競技大会・全国高等学校陸上競技選手権大会
- 3) 少年B・共通(中学生)  
栃木県中学校総合体育大会陸上競技大会

## 3. 選考基準

- 1) 選考対象記録の有効期間は、2025年4月1日～2025年7月20日までとし、全国ランキングは、選考会議までに陸上競技ランキングに反映されたものを参照する。(長距離種目においては、2024年10月1日～2025年3月31日までも参考記録とする)
- 2) 国スポにおいて入賞する可能性が高いと判断(概ね全国ランキング16位程度まで)される選手がいる種目から総合的に判断して選考する。その際の優先順位は以下の通りとする。※少年種別は種別県別ランキング

- |             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| ①日本選手権上位入賞者 | ②全国ランキング上位者(概ね全国ランキング16位程度まで) |
| ③リレー編成      | ④その他                          |

- 3) 日本選手権大会上位入賞者は優先的に選考対象とする。
- 4) 上記優先順位④他の選考選手は、栃木県陸上競技選手権大会(少年B種別は国スポ栃木県予選競技会)および各種選考対象競技会(参考競技会)の結果やランキング等について総合的に判断し、実績のある者を選考する(国スポ入賞可能性がある候補者が複数存在する場合を含む)。

- 5) 特に少年A・共通種別において、3. 選考基準 項目 3) および 4) で決定できない場合(今季ベスト記録に差がない、または、全国高校総体・関東高校総体等で入賞者が複数いるなど判断できない場合)は、全国高校総体の結果を重視して選考する。また、特筆する結果がないなど判断できない場合は、I. 国民スポーツ大会予選競技会および2. 選考対象競技会(参考競技会)の結果について総合的に判断して選考する。
- 6) リレー種目については、リレーの特性が活かされるメンバー編成を考慮して選考する。特に、混合 4×400mR の選考については、200m および 400m の記録を重視する(上記 I. 国スポ予選競技会または 2. 選考対象競技会のいずれかで 400m に出場していることが望ましい)。但し、リレー種目のチーム編成に関して次のような状況の場合は編成しないこともあり得る。  
○リレー編成メンバーのうち個人出場種目での選考者が複数いない場合。
- 7) 上記の過程による選考を終えても国スポ出場最大枠である 29 名に満たない場合は、29 名以下の選考もあり得る。

#### 4. 確認事項・その他

- 1) 国民スポーツ大会に参加意思がある競技者は、以下の参加人員・出場制限・国スポ参加資格等について(選手用)」を必ず一読してください。
- 2) **全国ランキングの数字が、国スポ候補選手の内定と直結するとは限りません。**
- 3) 選考対象選手であっても、選手選考時点で怪我や疾病等の問題が生じている選手については選考されない場合があります。
- 4) 国スポ候補選手の内定(決定)については、(一財)栃木陸上競技協会 理事会の承認を経た後、所属長宛または本人宛に決定通知を郵送します。(8月上旬頃まで)
- 5) 選手内定(決定)後に、怪我や疾病等の問題が生じた選手や栃木県を代表とする国スポ選手として不適切な行動が確認された選手については、選手変更をする場合があります。
- 6) 内定(決定)後は、パーソナルコーチと強化コーチとの連携を密にとり、ケガ無く国スポまでの準備と調整を進めてください。

## (参加人員・出場制限・国スポ参加資格等)

※以下の内容は実施要項の公表により変更となる可能性がある

### 【参加人員】

- 選手団編成:監督 2 名、選手 29 名(男子選手 19 名以内、女子選手 19 名以内) 計 31 名以内で編成する。監督、選手の兼務は 1 名とする。この場合は参加選手を 30 名とすることができます。

### 【出場制限】

- 1 種目 1 名、同一人の出場は 2 種目までとする。ただし、リレーは除く。
- (一財) 栃木陸上競技協会が定める上記 1. の県国スポ予選競技会に出場しなかった選手、または出場しなかった種目については選考対象外となる。(予選会免除対象大会出場者およびトップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置を除く) ただし、1 種目の予選のみに出場し、その種目の代表選手となった者は、予選に出場しなかった他の 1 種目にも出場することができます。
- 4×100m リレーチームの編成は、男女とも成年、少年 A、少年 B から各 1 名、残りの 1 名は成年、少年 A、少年 B のいずれかの種別とする。
- 男女混合 4×400m リレーチームの編成は、男女 2 名ずつとし、男女とも少年 A もしくは少年 B から各 1 名、残りの男女各 1 名は成年、少年 A、少年 B のいずれかの種別とする。なお、走順は男子-女子-男子-女子とする。
- リレーに出場する者は、予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。
- 成年女子 1000m 競歩の出場者は、5000m 競歩の予選会を経た者でもよい。少年男子 A 5000m 競歩、少年女子 A 5000m 競歩の出場者は、1000m 競歩又は 3000m 競歩、いずれかの予選会を経た者でもよい。
- 成年男子 3000m 障害には、少年男子 からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年男子又は少年男子、いずれかの 1 名のみとする。
- 成年女子走高跳には、少年女子からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子、いずれかの 1 名のみとする。
- 成年女子棒高跳には、少年女子 からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子、いずれかの 1 名のみとする。
- 少年男子 B 3000m の出場者は、1500m の予選会を経た者でもよい。
- 成年男子 300m・少年男子 A 300m・成年女子 300m・少年女子 A 300m の出場者は、100m、200m、400m いずれかの予選会を経た者でもよい。
- 少年男子 A 300m ハードル及び少年女子 A 300m ハードルの出場者は、200m、300m、400m、110m ハードル/100m ハードル、400m ハードル いずれかの予選会を経た者でもよい。
- 少年女子 A 2000m 障害の出場者は、2000m 障害の予選会を経た者のみとする。

### 【参加資格】

- 日本国籍であること。  
(日本国籍を有しない場合は、(ア) 在留資格が永住者、(イ) 少年種別に該当し「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍する少年種別の学生又は生徒で 1 年以上在籍している。また、在留資格が「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当すること、(ウ) 成年種別は、少年種別の際に上記(イ) に該当し、大会参加時から終了時まで在留資格が「留学」に該当しないこと。)
- 日本国籍を有しない者については、学校教育法第 1 条に定める学校に在籍する生徒に限り、少年の種別に各都道府県、男女各 1 名以内で参加することができる。【陸上競技】
- 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ 3、4 (以上、JAAF 公認コーチ) または、公認陸上競技コーチ 1、2 (以上、JAAF 公認ジュニアコーチ) の資格を有する者とする。なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。
- ふるさと選手制度については、第 79 回国民スポーツ大会実施要項総則 5 (別記 1 を含む。) の規程による。  
<永住権を有する外国籍競技者の参加>
- 原則参加申込締切日までに、永住者だとわかる「在留カード」または「在留資格認定証明書」のコピーを提出すること。
- 特別大会または第 78 回大会 (都道府県大会及びブロック大会を含む) に栃木以外の都道府県から出場していないこと。

※例外:【成年種別】【少年種別】ともに別途第79回国民スポーツ大会実施要項総則5(1)ウ参照

○第79回国民スポーツ大会におけるトップアスリート参加資格特例措置対象者(該当種目に限る)について  
は、(公財)日本スポーツ協会が定める特例の内容に準じる。

○その他の参加資格・条件については、別途大会実施要項(総則)および別紙「国民スポーツ大会参加資格  
について(選手用)」を参照。

※下線部分は昨年度からの主な変更または修正箇所。太下線部分は重要箇所。